６．教育

６－１．学生状況

１．入学者数及び出身地

入学年度	入学者数	出身地		出身校	
		県内	県外	県内	県外
2021 年度	69	65	4	64	5
2022 年度	80	78	2	78	2
2023 年度	76	72	4	73	3

２．在学者数　　2023.5.1 現在

	年初在籍			退学				途中休学		
1 年生	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	76	18	58	0	0.0%	0	0	0	0	0
	年初在籍			退学				途中休学		
2 年生	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	72	13	59	0	0.0%	0	0	0	0	0
	年初在籍			退学				途中休学		
合計	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	148	31	117	0	0.0%	0	0	0	0	0

６－２．カリキュラム

令和4年4月以降入学者

教育課程および授業時間数

衛生専門課程　美容師科　　1時限＝50分

美容師科（昼）					
授業課目	必修・選択の別	1年次	2年次	授業時間数合計	単位数合計
		時間数	時間数		
関係法規・制度	必修	30	0	30	1
衛生管理	必修	60	30	90	3
保健	必修	60	30	90	3
香粧品化学	必修	30	30	60	2
文化論	必修	30	30	60	2
美容技術理論	必修	60	90	150	5
運営管理	必修	30	0	30	1
美容実習	必修	270	630	900	30
専攻（ヘアスタイリスト／ヘアメイク）	選択（専門）	60	30	90	3
サロンワーク	選択（専門）	120	60	180	6
メイクアップ	選択（専門）	90	0	90	3
トータルビューティ	選択（専門）	90	30	120	4
カウンセリング	選択（専門）	60	0	60	2
デッサン	選択（一般）	30	0	30	1
ＩＴ	選択（一般）	0	30	30	1
必修課目 授業時間数		570	840	1410	47
選択課目 授業時間数		450	150	600	20
卒業に必要な総授業時間数		1020	990	2010	67

６－３．進級・卒業の要件（成績評価評価方法含む）

進級・卒業の要件

規定するすべての課目を履修した学生を卒業とする。また進級については１年次すべての課目を履修すること。

当校の定める成績と厚生労働省の定める美容師養成施設の卒業要件を満たしていると判断できるものに卒業の認定を授与する。また、年２回の定期試験を実施するとともに進級時、卒業時に校長、副校長、教務主任などによる判定会議において決定する。

成績評価方法

・各学年の学期毎（前期・後期）に行います。

・①出席率、②定期試験や小テスト、③平常点（提出物・作品等の制作物・授業参加意欲など）などに基づいて総合的に行います。

・5 段階評価（S 評価～D 評価）により行います。

成績評価基準

成績	出席率	定期試験・小テスト	平常点
S 評価	100%	特に優れている	特に優れている
A 評価	95%以上	優れている　以上	優れている　以上
B 評価	90%以上	普通　以上	普通　以上
C 評価	67%以上	やや劣る　以上	やや劣る　以上
D 評価	C 評価の基準を満たしていない場合		

※定期試験・小テストの点数基準は教科課目のシラバスで表記する。

※定期試験を実施しない課目については、出席率と平常点にて評価する。

成績評価ポイント換算表

S 評価	A 評価	B 評価	C 評価	D 評価
5	4	3	2	1

単位時間数ポイント換算表（学期毎）

～30 時間	31～60 時間	61～90 時間	91～120 時間	121～150 時間	151～180 時間
1	2	3	4	5	6

181～210 時間	211～240 時間	241～270 時間	271～300 時間	301～330 時間	331～360 時間
7	8	9	10	11	12

GPA 評価　計算式

成績評価ポイント　×　　単位時間数ポイント　＝　課目評価係数

全課目合計 評価係数　÷　全科目合計 単位時間数ポイント　＝　成績評価係数（評定平均）

計算例

課目	評価	成績評価 P（a）	単位時間数 P(b)	(a)×(b)
関係法規・制度	A 評価	4	1	4
美容技術理論	C 評価	2	2	4
衛生管理	B 評価	3	1	3
美容実習	A 評価	4	3	12
運営管理	C 評価	2	1	2
			8	25

全科目合計 評価係数　25　　÷　　全科目合計 単位時間数　8　　＝　　成績評価係数　3.13

※小数点第 3 位を四捨五入する。

令和 4 年度　成績の分布

令和4年度（後期）成績の分布						
学科名	美容師科		学年	1年	学生数	72
成績の分布						
GPA	～2.5	2.51～3.0	3.01～3.5	3.51～4.0	4.01～4.5	4.51～5.0
人数	6	8	17	22	16	3
下位1/4に該当する人数				20人		
下位1/4に該当するGPA				3.16		
平均値				3.58		

６－４．美容師国家試験結果

	対象者	受験者	合格者	合格率
2020 年度	50	50	45	90.0%
2021 年度	55	55	55	100.0%
2022 年度	61	61	56	91.8%

６－５．卒業後の進路

1．卒業後の進路状況

卒業年度	卒業者数	就職状況							進学等		
		就職希望	内定数	卒業生就職率	分野		勤務地		進学	留学	その他
					関連分野	分野外	県内	県外			
2020 年度	50	50	48	96.0%	48	0	26	22	0	0	2
2021 年度	55	54	54	98.2%	54	0	37	17	0	0	1
2022 年度	61	61	58	95.1%	58	0	37	21	3	0	0

2．分野別内訳

		2020 年度	構成比	2021 年度	構成比	2022 年度	構成比
関連分野	美容師	38	79.2%	43	79.6%	48	78.7%
	アイスタイリスト	7	14.6%	8	14.8%	8	13.1%
	ﾌﾞﾗｲﾀﾞﾙ･ﾍｱﾒｲｸ等	3	6.3%	3	5.6%	2	3.2%
分野外		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合　　計		48	100.0%	54	100.0%	54	100.0%

．主な就職先（2022 年度実績 順不同）

BEAUTRIUM	FILMS	EXCEL
Wiz	GULGUL	MAQUIA
Bianca	la:ugh eyelash	Luck hair space
Hairdo	TRUTH	GRAFF

６－６．教育課程編成委員会

教育課程編成委員　　2023 年 4 月 1 日現在

名　前	所　　属	任　期	種　別
永井　信之	一般社団法人　日本美容師連盟　理事	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	①
片岡 新一朗	有限会社アルター代表取締役（日本美容師連盟会長）	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	③
原口　和也	株式会社イストマネージメントオフィス　代表取締役	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	③
西村　広	株式会社トーコン　美容・医療領域新卒事業担当プロデューサー	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	③
田村 英介	ジェイ ヘアメイク美容専門学校　校長	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	
金子 剛	ジェイ ヘアメイク美容専門学校　副校長	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	
水野 雅城	ジェイ ヘアメイク美容専門学校　教務室長	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	

委員種別

① 業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員

② 学会や学術機関等の有識者

③ 実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

ジェイヘアメイク美容専門学校

2022 年度 第 1 回 教育課程編成委員会

作成日:2022 年 9 月 7 日

日時	2022 年 9 月 7 日（水） 13：30～14：30	場 所	ジェイヘアメイク美容専門学校	進 行	水野
				議 事	金川

出席者	外部委員＞ ・片岡　新一郎　一般社団法人 日本美容師連盟会長　種別：① ・庄司　学　株式会社 JAGARA 代表取締役　種別：③ ・飯高　健　有限会社プライマル　代表取締役　種別：③ ・中原　章統　（株）セイファート　キャリアデザイン事業部部長　種別：③　（敬称略/順不動） ＜学園・学校職員＞ ・田村　英介（校長）・金子　剛（副校長）・水野　雅城（教務室長）・金川　盛一（就職担当）
議題	1.学生状況および募集状況 2.教育について 3.就職関連と指導 4.その他
議事録	〇定刻、進行役が開会を宣し上記の通り定足数に足る委員の出席があったので、本委員会は適法に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。 〇委員長挨拶　コロナ渦で教育活動に制限が出る中、引続き教育の充実と人材育成に尽力していくことを報告した。 **1.　2022 年度運営報告** ■学生状況 ・2022 年度年初在籍 143 名について、学生動向や中退率などについて報告。 ■募集状況 ・2023 年度生の募集状況について、現在の入学見込み数等を報告。 学校：ＡＯ入試では面談で目標や熱意、出席状況を確認している。試験内容等のアイデアがあれば伺いたい。 委員：採用現場でも面接を中心に熱意を判断することが中心となっている。 **2.　教育について** ■授業改善アンケート ・全ての課目、講師毎にアンケートを実施し、その後の授業運営に活かしていくのもである。 学校：例年は前期途中に実施していたが、正確なアンケート結果を取るために前期終了時の 9 月末に変更した。 ■授業編成 ・本年度より全体向けに「まつ毛エクステンション」の授業を実施している。 委員：アイデザイナーの需要は多く、特にまつ毛パーマやアイブロウの人気が高い。また求人も増え続けている。 委員：アイブロウに関しても美容師免許は必要か。 学校：眉カットは美容師免許が必要。まつ毛パーマは薬剤の使用に不明確な部分があるため、授業では実施していない。 ■専攻編成 ・2022 年度生の専攻取得結果について報告。 委員：業界内での需要に比べると、まつ毛エクステンションの専攻取得者が少ないように感じる。 学校：検定取得を選んだ学生は多くいる。全員対象に授業を実施したことで満足感を得た学生も多い。 **3.　就職関連と指導** ■内定状況 ・現時点での内定率、職種等について報告。 学校：職種別の内定先については、例年同様の傾向である。また、同一サロンから大量内定している。 委員：その企業が選ばれる理由は何か。 学校：労働環境等の条件面によるところが大きい。安定志向の学生が多い年代だったと言える。 委員：他県にも似たようなケースで採用が好調な企業がある。 学校：同様の事案が高校生の進学活動にも起きており、その流れの延長とも考えられる。

	4.　その他 ■タブレット端末の活用について 学校：タブレット端末を利用した授業を予定しており、現在ネット環境の整備中である。企業での ICT 活用はどうか。 委員：会計や、顧客カルテなどは全てタブレット端末で行っている。SNS による集客等の活用方法を学んではどうか。 学校：現在はセミナー形式で実施している。今後は継続的な実施も検討したい。 ＊次回は 2023 年 3 月 28 日（火）を予定とする　以上

ジェイヘアメイク美容専門学校
2022 年度 第 2 回 教育課程編成委員会議事録

作成日:2023 年 3 月 29 日

日時	2023 年 3 月 27 日（月） 13：30～14：30	場 所	ジェイヘアメイク美容専門学校 6F	進 行	水野
				議 事	金川

出席者	＜外部委員＞ ・片岡　新一郎 一般社団法人 日本美容師連盟会長　種別：① ・庄司　学　株式会社 JAGARA 代表取締役　種別：③ ・飯高　健　有限会社プライマル　代表取締役　種別：③ ・中原　章統　（株）セイファート　キャリアデザイン事業部部長　種別：③（敬称略/順不動）
	＜学園・学校職員＞ ・田村　英介（校長）・金子　剛（副校長）・水野　雅城（教務室長）・金川　盛一（就職担当）
議題	1.学生状況および募集状況 2.教育について 3.就職関連と指導 4.その他
議事録	〇定刻、進行役が開会を宣し上記の通り定足数に足る委員の出席があったので、本委員会は適法に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。 〇委員長挨拶　コロナ渦で始まった本委員会も最終回となった。開催方法等にも協力いただき、ここまで運営することができたことへの感謝を伝え、引続き教育の充実と人材育成に尽力していくことを報告した。 **1.　2022 年度運営報告** ■学生状況 ・2022 年度年初在籍 143 名について、学生動向や中退率などについて報告。 ■募集状況 ・2023 年度生の募集状況について、新入生数等を報告。 委員：高校に対してどのような対策を取っているのか。 学校：高校内でのガイダンスに加え、在校生の卒業高校へ訪問を実施している。 委員：HP はどの美容学校も同じような構成で作られており、特徴が掴みにくい。 **2.　教育について** ■授業改善アンケート ・前期、後期の集計結果について報告。 学校：全ての課目、講師毎にアンケートを実施し、その後の授業運営に活かしていくのもである。 ■授業編成 ・本年度より全体向けにまつ毛エクステンションの授業を実施し、ヘアメイク専攻向けに選択制を導入した。 **3.　就職関連と指導** ■内定状況 ・県内企業、県外企業についての内訳と県外企業の県別内訳を報告。 ・業界内職種別の内訳を報告。 学校：就職エリア、職種別の割合は前年とほぼ同じ割合となった。 委員：ブライダル業界は引き続きフォトブライダル系の企業で動きが活発である。 委員：求人募集について、集まる企業と集まらない企業で二極化してきている傾向にある。 学校：SNS での集客は個人主体か企業主体か。 委員：個人で展開できるスタッフもいるが、基本的には企業主体で活発化を図っている。 **4.　その他** ■タブレット端末の活用について 学校：タブレット端末を利用した授業を実施していく。 委員：他校でのタブレット導入についてあまり耳にしない。学生募集の観点からももっと打ち出した方が良

	いだろう。 委員：忘れてきた在校生はどのように授業を受けるのか。 学校：次年度は四台の貸し出し用タブレットを準備している。 ＊本委員会をもって二年間の任期を満了とする。 以上

６－７．学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員（2023 年度）　　2023 年 4 月 1 日現在

名　前	所　　属	任　　期	種　　別
永井　信之	一般社団法人　日本美容師連盟	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	業界団体
片岡 新一朗	有限会社アルター代表取締役（日本美容師連盟会長）	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
原口　和也	式会社イストマネージメントオフィス　代表取締役	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
西村　広	株式会社トーコン 美容・医療領域新卒事業担当プロデューサー	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
佐久間　勝彦	千葉経済大学附属高等学校	2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日(2 年)	高校関係

６－８．教職員研修

1.　研修方針

業界の動向や、現在のニーズに合った専門知識と技術の向上を図り、学校教育や指導に活かしていく。

研修実績（2022 年度）

期間	研修名	内容	対象	区分*
5/9～6/3	理容師・美容師養成施設 教員資格認定研修会	・技術理論 ヘアカッティング ヘアデザイン 日本髪・ネイル技術 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科 教員	専門 実務
6/6~6/17	理容師・美容師養成施設 教員資格認定研修会	・香粧品科学 香粧品概論 香粧品原料・基礎香粧品 メイクアップ用香粧品 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科 教員	専門 実務
7/26~8/9	理容師・美容師養成施設 教員資格認定研修会	・衛生管理 衛生管理技術 感染症・公衆衛生 消毒法実践 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科 教員	専門 実務

8/22～9/2	理容師･美容師養成施設 教員資格認定研修会	・文化論 日本の理容業、美容業の歴史 ファッション文化史　日本編 ファッション文化史　西洋編 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科 教員	専門 実務
9/5～9/16	理容師･美容師養成施設 教員資格認定研修会	・運営管理 理容業・美容業の経営について サービス・デザイン マーケティング ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科 教員	専門 実務

＊専門･･･専攻分野に関する知識、技術、技能を修得・向上するため

指導･･･授業及び生徒に対する指導力等を修得・向上するため

職員･･･役職別研修や学校事務研修など学校組織で働くため

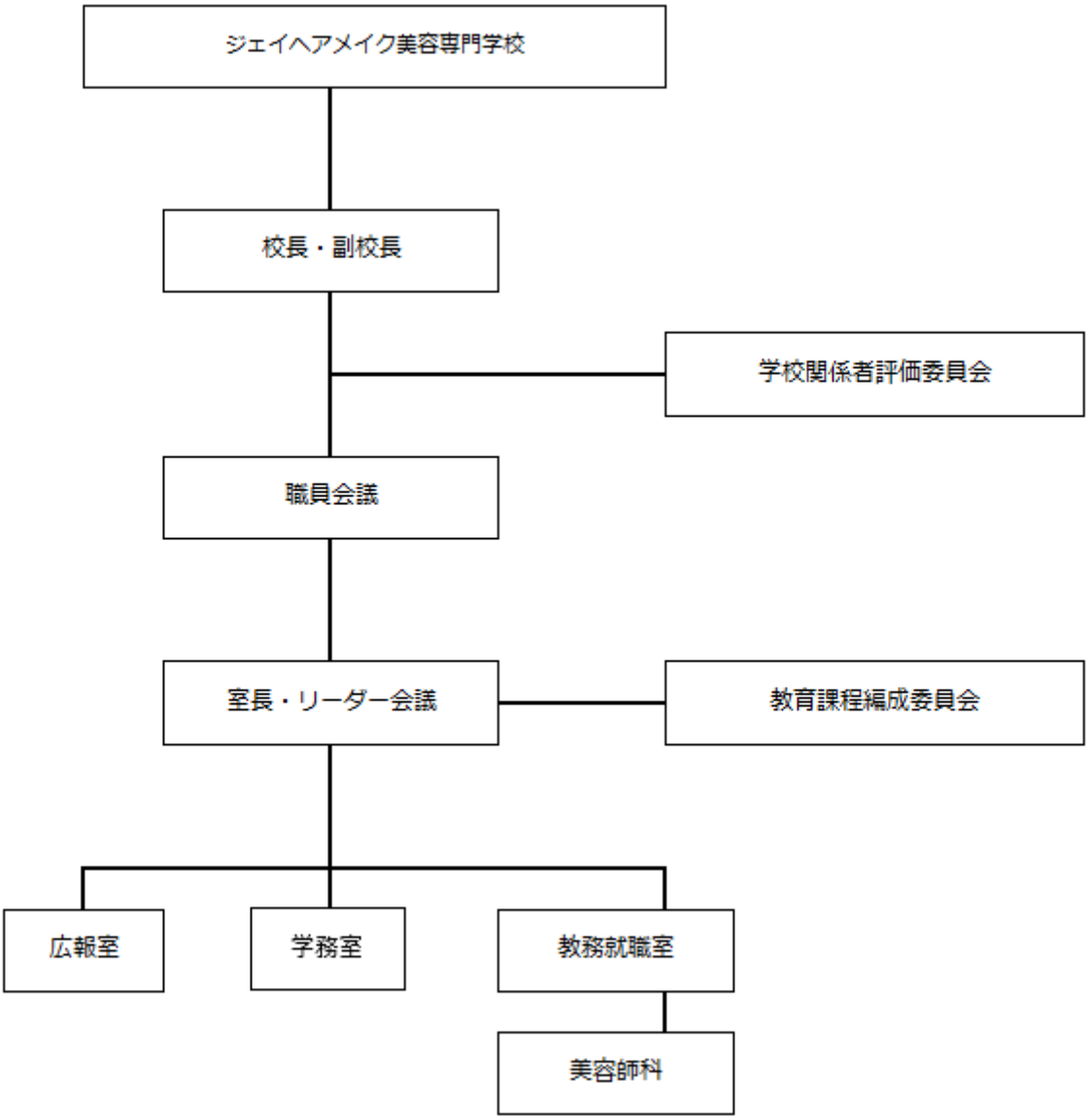
６－９．教職員・講師

○教職員数

男女別		専任	兼任	専任・兼任計
教員	女	4	7	11
	男	4	3	7
	計	8	10	18
職員	女	3	0	3
	男	2	0	2
	計	5	0	5
合計		13	10	23

専任教職員職名別	人数
校長	1
副校長	1
室長	2
室長補佐	1
一般職	8
合計	13

○教職員の組織


ジェイヘアメイク美容専門学校
校長・副校長
学校関係者評価委員会
職員会議
室長・リーダー会議
教育課程編成委員会
広報室
学務室
教務就職室
美容師科

○教員の専門性

氏名	専任	兼任	担当課目	専門資格・実務経験・所属等
田村　英介	○		関係法規・制度	大学法学部卒
水野　雅城	○		美容技術理論/美容実習/保健 香粧品科学/ヘアスタイリスト専攻 ヘアメイク専攻/サロンワーク メイクアップ/トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター保健研修修了 日本理容美容教育センター香粧品科学研修修了
関谷　葵	○		美容技術理論/美容実習/衛生管理 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター衛生管理実習研修修了 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター文化論研修修了 JBCA認定教員
東岸　尚徳	○		美容技術理論/運営管理/美容実習 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター運営管理研修修了
木全　雄一	○		美容技術理論/美容実習 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ/トータル ビューティ	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了
伊藤　玲茄	○		美容実習/ヘアスタイリスト専攻/ ヘアメイク専攻サロンワーク/メイク アップ/トータルビューティ	美容師免許 日本理容美容教育センター保健研修修了 日本理容美容教育センター香粧品科学研修修了
杉本　裕子	○		文化論/美容技術理論/美容実習 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 美容師の実務経験18年 日本理容美容教育センター文化論研修修了
三輪　洋子	○		文化論/美容技術理論/美容実習 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 美容師の実務経験10年 日本理容美容教育センター文化論研修修了
安齋　孝子		○	トータルビューティー	JAA認定アロマインストラクター/TCカラー認定ゴールドトレーナー
栄　正一		○	デッサン	（社）日本ICTスクール協会理事 絵画教室としての実務経験3年以上 理容師免許　理容師としての実務経験8年
足立　洋子		○	ヘアメイク専攻	美容師免許
露木　里枝		○	ヘアメイク専攻	美容師免許
赤崎　広孝		○	ヘアメイク専攻/メイクアップ	CAA 全国化粧品販売検定　ブロンズ
杉山　智明		○	ヘアメイク専攻/メイクアップ	コスメティックアクターアカデミー協会　ブラック
高橋　之子		○	美容実習（着付け講習）	美容師免許
田中　みゆき		○	IT	コンピューターサービス技能評価試験1級資格
永田　浩美		○	保健	薬剤師
橋本 紫織		○	香粧品化学	大学院理学研究科卒 中学理科教員免許